

豚熱経口ワクチンの散布実績

2021 年 1 月

散布の実績

【2019 年度】

(1) 春期散布 (2019 年 3 月～5 月)

- ・岐阜県及び愛知県で散布を開始し、57,000 個を散布

(2) 夏期散布 (7 月～11 月)

- ・県内・県周辺で陽性イノシシが確認されたことから、2 県に加え、三重県、福井県及び長野県 (7 月)、富山県及び石川県 (8 月) で散布開始
- ・9 月より、全国へのウイルスの拡散を防止するための防疫帯の構築を目的とした散布を開始。新たに滋賀県及び静岡県 (9 月)、群馬県 (10 月)、埼玉県 (11 月) で散布開始。
- ・夏期散布において、11 県 (岐阜県、愛知県、三重県、福井県、長野県、富山県、石川県、滋賀県、静岡県、群馬県、埼玉県) で、約 158,000 個を散布

(3) 冬期散布 (12 月～2020 年 3 月)

- ・冬期は、新たに 7 県で散布開始 (山梨県、茨城県、栃木県、東京都、神奈川県、新潟県、京都府)。
- ・冬期散布において 18 県で、約 175,000 個を散布

- ・2019 年 3 月のワクチン散布開始以降の 1 年間で、18 県で、累積約 389,000 個を散布

【2020 年度】

(1) 春期散布 (2020 年 4 月～2020 年 6 月)

- ・春期散布において 19 県で、約 215,000 個を散布。

(2) 夏期散布 (7 月～11 月)

- ・新たに大阪府、兵庫県で散布開始 (10 月)
- (・新型コロナウイルスの影響によりワクチンの輸入が遅延。)
- ・夏期散布において 21 県で、約 165,000 個の散布を計画

(3) 冬期散布 (2020 年 12 月～2021 年 3 月)

- ・新たに和歌山県で散布開始 (12 月)

- ・2019 年の散布開始～令和 2 年度末までに 23 県で、累積約 100 万個の散布を計画 (現在散布中)